

2025年度前期STARTプログラム コース一覧

※2025年4月現在の予定です。プログラム内容は予告なく変更する可能性があります。

| プログラム名/ 研修先大学・機関 | 渡航期間/定員/ 参加費(*注) | JASSO奨学金 | 主な研修内容(予定) | 宿泊場所 | 研修先大学・機関の紹介 | 研修先地域・都市の紹介 | 単位数 |
|---|--|------------|---|---|--|--|-----|
| 【大学の世界展開カアシア】 「韓国で体験する異文化コミュニケーションと平和」 ／韓国外国語大学 | 8月2日(土) ～8月10日(日) 定員:6-10人 (1年生対象) 参加費:12万円 | 対象者:9万円支給 | 韓国外国語大学で、午前中は主に韓国講師から韓国語を学び、午後は英語で韓国の近代の歴史、経済を学ぶとともに、校外学習で伝統文化やK-POPなどのコンテンツビジネスなどを現地の学生サポーターとともに学び、実際に韓国語会話も実践します。また、日本と韓国での平和に関する考え方の違いも学びます。 ※本コースは、 本学学生、受入校学生に加えて、中国・タイ・インドネシアの連携大学の学生も参加の予定です ◆韓国語講座(午前中)※講義は韓国語で実施 ◆韓国の伝統文化・現在の文化についての講義(午後) ※講義は英語で実施 ◆キャンパス内及びソウル市内見学(過去はNタワー、旧大統領府などを訪問) ◆景福宮(キョンボックン)訪問、韓服(ハンbok)体験 ◆韓国観光広報館でK-POPや韓国ドラマなどのコンテンツビジネスを見学、体験 ◆韓国民俗村見学 ほか ※自己負担となりますが、 昼食は大学内の学食や見学先のショッピングモールなどで韓国料理を体験でき、買った韓国語を実践します。 | (ソウル) 韓国外国語大学の寮もしくは大学近くのホテル | 【韓国外国語大学】 https://hufsenglish.hufs.ac.kr/ 韓国外国語大学(HUFS)は韓国の外国語教育発祥の地であり、アジア、中東、主要地域の45言語が学べます。HUFSは男女共学で、18学部78学科で約17,000人の学生が在籍しています。また、HUFSは世界97カ国602大学と教育交流提携を結び、教育交流を行っています。外国語の理論と実践に重点を置くだけでなく、身につけた語学力を活かして、世界の政治、経済、社会、文化について学べるHUFSの卒業生は、国際貿易や外交の分野などで重要な役割を果たしています。 | 【ソウル市】ソウル特別市は、人口は1000万人を超える大韓民国の首都。京畿地方に位置し、行政区25区からなるソウルは政治の中心であるだけでなく、経済、交通、文化、教育・学術面などにおいて韓国の中枢。都市圏人口は2604万人で世界5位。韓国全人口の約半数が居住し、人口密度は東京都の約3倍です。アジア最大級の都市であり、東京、ニューヨーク、ロサンゼルスに次ぐ世界4位の都市圏経済力を有しています。 | 1 |
| 「持続可能な開発と、地域の文化・自然環境との調和」 /アイダホ大学 | 8月6日(水) ～8月16日(土) 定員:30名 (1年生対象) 参加費:36万円 | 対象者:11万円支給 | ◆持続可能性と場所の感覚(Sense of Place)**について、文化的・地理的な視点から探。 ◆北アイダホの自然、歴史、地域社会について学ぶ。 ◆平和と環境をテーマにした「ピースガーデン」をキャンパス内に共同制作。 ◆日本と北米の視点から歴史的な経験(例:日本人強制収容所)に触れる。 ◆アイダホ大学モスクワキャンパス滞在中のフィールドワーク、アートワークショップ、キャンパスや地域の見学。 ◆4日間の野外学習(McCall Outdoor Science School)では、火災・水資源・エコロジーについての体験学習。 ◆Kooskia日本人強制収容所の訪問と歴史的考察。 | キャンパス内のゲストハウス | 【アイダホ大学】 https://www.uidaho.edu/ ワシントン州との州境近く、アイダホ州モスクワにある、1889年設立の州立大学。11,000人の学生がおり、自然豊かなキャンパスが特徴。自然資源・環境学、農業・生命科学の分野に強みがある。 | 【アイダホ州モスクワ】アメリカ合衆国アイダホ州の北西部にあり、人口は約25,000人。ダウンタウンはコンパクトで歩きやすく、カフェや書店、オーガニック食材のマーケットなどが並ぶおしゃれなエリア。モスクワは小規模ながらも、知的で自然豊かな生活を楽しめる理想的な学びの町と言われている。 | 1 |
| 「持続可能な社会とオーストリア文化 -世界遺産訪問や現地学生との交流を通して-」 ／グラーツ大学 | 9月6日(土) ～9月17日(水) 定員:15名 (1年生対象) 参加費:37万円 | 対象者:11万円支給 | ◆Sustainable Developmentに関する講義(現地学生とのディスカッション) ◆Wegener Center for Global and Climate Change視察 ◆ドイツ語講義 ◆JointDegreeプログラムに関する講義(広島大学とグラーツ大学にて学位を取得するプログラムの紹介) ◆科学技術に関する講義、視察(海水発電所) ◆Schloss Eggenberg(城)、モーツァルト生家、SCHÖNBRUNN PALACE(城)他多数の世界遺産訪問 ◆ハルシュタット訪問 詳細は、以下ファイルをご参照ください。(現時点での予定です) https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/learning/Schedule_Hiroshima24%20%20UPDATE%20080324.pdf ※後日修正 | 3か所ホテル宿泊・ツインルーム利用予定 グラーツ: https://www.aohostels.com/en/graz/graz-hauptbahnhof/ ザルツブルク: https://gaestehaus-priesterseminar-salzburg.at/en/ ウィーン: https://www.hotel-bb.com/de/hotel/wien-hbf?gad_source=1&gclid=EAlaIQobChMlluXF4dfmiwMVXqODBx2Y9BnUEAAAYASAAEgLPvD.BwE&gclid=aw.ds | 【グラーツ大学】 https://www.uni-graz.at/en/ オーストリアのグラーツ市に位置する歴史ある公立大学であり、1585年に設立され、オーストリアで最も古い大学の一つとして知られています。30,000人の学生がおり、特に人文・社会科学、自然科学、医学などの分野で、先進的な研究が行われています。 | 【グラーツ】オーストリアで第二の規模を持つ都市で、特に、旧市街(Altstadt)はユネスコの世界遺産に登録されており、中世の城や教会、広場などが保存されています。音楽や映画、文学など、さまざまな文化イベントやフェスティバルが定期的に開催されています。 【ザルツブルク】オーストリアの西部に位置する歴史的な都市で、世界的に有名な作曲家ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルトの生まれた場所として知られています。 【ウィーン】オーストリアの首都および最大の都市であり、ローマ帝国、ハプスブルク家、オーストリア＝ハンガリー帝国など、数多くの歴史的な帝国や王朝の中心地として栄えました。美術館や美術ギャラリーが数多くあり、オーストリアやヨーロッパの美術史を代表するコレクションを保有しています。 | 1 |
| 【大学の世界展開カアシア】 「中国で体験するSDGs、教育、地理科学、歴史と異文化コミュニケーション」 ／北京師範大学 | 9月18日(木) ～9月26日(金) 定員:6-10人 (1年生対象) 参加費:19万円 | 対象者:8万円支給 | 中国の首都北京にある北京師範大学で、東アジアの教育、歴史や生活を学びます。受入学部が地理科学部であるため、地学・地理学・天文学など幅広い科学研究施設も見学の予定です。校外学習で景勝地を訪問するだけでなく、経済特区や古い町並みを訪問し、都市計画やSDGsも学びます。また、中国だけでなく、東南アジアの学生も参加予定で、東アジアだけでなく、東南アジアの考え方の違いも学びます。 ※本コースは、 本学学生、受入校学生に加えて、タイ・インドネシアの連携大学の学生も参加の予定です ◆日中の教育の違いについての講義 ※講義は英語で実施(中国語を英語通訳の場合もあります) ◆地理科学部の学内施設訪問 ◆官庁街、経済特区や都市計画ミュージアム訪問 ◆北京最古の街並み見学や中国の食文化体験 ◆紫禁城、万里の長城、頤和園などの見学(2023年度は頤和園) ◆企業見学 などを予定 | 大学近くのホテル | 【北京師範大学】 https://english.bnu.edu.cn/ 1902年創立の公立大学。北京校は2004年の在校大学生2万人余り、内本科生(学部学生)8,300人、研究生(大学院生)8,800人、長期留学生1,500人が在籍しています。19学院と6系(いずれも学部)、14研究所を有し、北京大学、清華大学、中国人民大学とともに北京四大大学と称されています。卒業生にはノーベル賞受賞者2名がいます。地理学院が受入れ先となっています。 | 【北京市】中華人民共和国の首都。人口は2188.6万(2021年)。アジア屈指の世界都市で、中国の政治の中枢。上海と並ぶ経済・学術・文化の中心地でもあります。市南部以外は山に囲まれていて全市域の約62%を山地が占めており、北京の最高峰東壘山には万里の長城が延々と続いています。北京市街地はこうした山岳地域に囲まれた盆地の中にあります。 | 1 |

(*注)参加費には国内交通費を含みません。参加費のほかに、自己負担費用として、海外旅行保険料(大学指定のものに加入必須)、パスポート申請費、査証手配代、現地交通費、お小遣い(食費含む)などががかかります。